

器 68 印象採得又は咬合採得用器具
一般医療機器 歯科用咬合器 JMDN10201000

レイフォスター咬合器(ブロンズ)

【形状・構造及び原理等】※※

1. 形 状※

形 態 図



2. 原 理

本器は、上顎部のマウントアームが上下左右に動くことと、前後へのスライド調整ができることで、上下顎歯列の相互位置的関係を技工室で再現できる。

3. 仕 様

- 1) 種類： # E E1 パーシャルデンチャー用
E E2 クラウンブリッジ用
E E3 (フル・パーシャル)デンチャー用

- 2) 材質：真鍮

【使用目的又は効果】

1. 使用目的

補綴物の製作及び、咬合の調整や診断に用いる。

2. 効果

- 1) 患者の上下顎の位置関係並びに、各種の下顎運動要素を、技工室で再現することができる。
- 2) 器種の使い分けにより、単冠からクラウンブリッジ、そしてフルデンチャーに至る補綴物の製作や、修復作業の能率を一段と高めることができる。

【使用方法等】

使用方法

- 1) 作業に適応した咬合器を選択し、石膏をマウントする部分に分離材を塗布する。
- 2) 患者の上・下顎の模型を正常咬合させる。
- 3) 通法に従って、咬合器に上・下顎の模型を固定する。
- 4) 模型の固定が安定してから、咬合器の微調整をし、補綴物の製作や修復作業を行う。

【使用上の注意】

- 1) 分解及び改造はしないこと。
- 2) 損傷、変形等のあるものは使用しないこと。
- 3) 本器は、落下の危険や傾斜のない安定した場所で使用すること。
- 4) 本器使用後の洗浄時に、金属タワシやクレンザー(磨き粉)等を使用すると、本器の表面を損傷するので使用を避けること。
- 5) 水洗後は、水分付着による発錆を避けるため、速やかに清拭・乾燥させること。

【保管方法及び有効期間等】

保管方法

- 1) 本器の保管は、即再使用できる様、清潔な状態にして保管すること。
- 2) 本器は高温、多湿及び、水のかかるおそれのある場所を避けて保管すること。
- 3) 本器は室温で、外圧(物理的負荷)及び、落下の危険や傾斜のない安定した場所に保管すること。
- 4) 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所を避けて保管すること。

【保守点検に係る事項】

保守・点検

損傷・変形等の有無や、本器稼動部(上顎マウントアームの支点、ネジ、スプリング)の石膏付着等の状況を点検し、潤滑油等の注入を行い、常に清潔に保つこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者： サンデンタル株式会社

製造業者： RAY FOSTER DENTAL EQUIPMENT

国 名： アメリカ合衆国